

第百六十八号  
昭和三十一年  
五月廿八日  
発行  
DIRETOR  
KOITI MORI  
REDATOR  
SHION ODA  
REDAÇÃO  
RUA PRES.  
VARGAS  
158  
C. Postal 112  
BASTOS  
C. P.  
一ヶ月  
80\$00

# 大宅壮一氏に一言

週朝二月二十日号に、日本人拝見サンパウロの見出しで、大宅壮一氏がサンパウロについて一席伺っている。その一文は去る五月六日、パワリスタ新聞一六四三号に転載されているから、バラストスだけでも多くのの方が、よまれたことと思ふ。

その読後感に、勿論各人各様ではあるうけれど、サンパウロ旅行者の一人として見物した大宅さんの觀察に一種の反感を催さなかつたであらうか。たゞ素通りによめば在伯邦人を、かろくヤエシた程度で、あえて毒舌を振るっているとも思はれぬが、郷愁は、コロニイ人のすべてがもっている大きな盲点というふうな表現をされると一寸大宅さんの頭を、うたがいたくなる。郷愁は必ずしも日本人の専売ではあるまい。遠く英國人がオーストラリアへ移住した頃、青年達の持つていったカナリヤがどんなに彼等の郷愁を慰めたことが、この文章を見ただけで分かる。

故郷を去って外國に移住している人種たゞえば、イタリヤ人、スペイン人、ホルトガル人なども、アラジルへ移住してくると、彼らだとして日本人移民が持つてくると、御愁を覚え、彼らの歌を唄い彼らの酒を料理を食つて、それをまぎらせようとする。只、日本人が彼らとちがうことは、在郷当時の生活様式習慣や言葉が、山とくちがいにさがる為めに、欧州移民ほど早くアラジルのなじめず、ぐぐぐと時

大宅さんが在伯日本人の郷愁をわらうなら、自ら移民の一人として、マツタケのソノ山の中暮して見るといい。私のある知人のホルトガル人、彼はピラジアンテであつたが、ある時休暇を利用して國へ帰るんだと嬉し相口だった。なんだ君は、こゝ生れじやなかつたのか。いや、ホルトガル生れだ。母から手紙が来て、とても帰り度くなつたんだと微笑しながらかつた。

誰か故郷を想はざる。大宅さんのような神聖の太い世界人は、故郷などにチリ程の未練もないであらうが、人間として故郷の山河を懐かしむのは、当然のことであつて盲点でも何でもない。当然のその郷愁を慰める為めに、大宅さんの

Alfaiataria Imperial.  
イッモ  
サツモ  
マルソウト  
マルヤマ、フク  
バラストス  
丸山洋服店



RELOJOARIA CONFIANÇA  
T. NAKAMURA  
Tupã C. P. 544  
中村時計店  
このアネール  
あなたにおみやげよ！  
いろいろ優秀品・高級品・を取揃えて居ります故  
ツツパンにお越しの節は  
どうぞ御立より下さい  
時計各種・指輪・金石入・アリアンサ  
首飾・耳飾・腕輪・ねがね・楽器  
何れも責任保証付



一又を借ると) サンパウロへ出て日本旅館にとまり、日本料理を食ひ、日本映画を見、日本の言物や雑誌を買つて帰る。おつとふとこの暖かい連中は、こゝのたみをしいた料亭で、銚子を林立させ乍ら、三味線の音と、二十三年前の流行歌を響いて半生をあるいは一年間の生活苦と郷愁を、つとほすこともできさる。云々  
……それであらうか。  
……大宅さんの「郷愁で生活する町」の表し説明しているだけなら、それはそれごさしつかえないのだが、少々大宅式主観

か、さびりすぎて手ざわりが悪いのである。大先生は二三十年前の流行哥といふ表現によつて在伯同胞のお粗末を皮肉つてゐるらしいが、お富さん旋風でスラジルの奥地が賑つてゐるのを見落してゐるのではないか。

「春雨や秋の夜は、いつ頃の作か知らぬが古典として下ラジルの古い一部の人は愛唱してゐるし、三味線の音色も國の樂器が、かもし出す郷愁として、なつかしんでゐる。日本語だと一朝一夕に忘れられてしまへるものかどうか。又めいめいのレツテルむとて、急に紅毛碧眼にはぬりかえられまい。

とすると大宅さんの筆には「愛情」がけいてゐる。移民の辛苦をねぎらつてやるあたゝかみに欠けてゐるといえないだらうか。

「奥地のジヤンクルをきりひらいたり、殺風景なコーヒー畑で働いてゐる連中」と在伯邦人を描いてゐるが、さういふ連中が深山窟る為めに大宅さんは「開かれ窓々をかくこと」ができたのである。

又大宅さんはサンパウロの「文化人」をわらつてゐる。「時代」の同人が保証法を論じたりするのは、すでに頭の古い証據で、酒と議論で胸底をのぞかせまいとするが、奥の奥にあるものは一片の郷愁に外ならぬと、こうしたクルーゾも進歩のない智的血液結婚をかさねて居るうちに、彼らの頭は次第に五箇の左化してゆくと思つてゐる。

が源平時代ならいざ知らず、飛行機で新着を輸入する昨今、まして大宅さんのような毒曲音楽の訪伯する近代では、智能淫射も行はれるから、頭腦五箇、在伯はちと見当外れといふ外はない。頭の古いことなり、日本の逆コース連中の方がもっと五箇、在伯ではないかと云いたいが、いふのも正直の処、在伯同胞にも、おい分おくれでゐるのもある。先年ある人に、それでは日本の首相は？といつたり、一旬論東条英樹と！といつたり例もあるから、楊組や、加藤の宮林の繁昌するようになつても、ないといえぬが、これはナンセンヌ博物館の逸品として珍重したい。

全八さんと佐藤念腹さんを見つて、皮肉つてゐる。二人とも筆で食つてゐる如いうのである。コロニアの文人といふのが、念腹さんを入れてもいいが、サンパウロの部へは入らない。更に念腹は筆で食つてゐるのではない。牛で食つてゐるのである。たれにきいた夕ネが知らぬが大さなミスである。ことに聞きづらひのは安藤全八さんが売れもしない原稿をかきまくつて清貧に甘んじてゐるのに、ホトトギス流といへば虚子に似て念腹さんが

トラクトール

軟業につき至急ゆくり度し  
 附そく品 クラウナー トンバドール (アベールカ)  
 ナスコ  
 カレトリー 五〇〇キロ 積  
 噴霧器 アレー付  
 格安に売ります  
 申込みは

カーガ 重道商店まで  
 コロニア

ホトコピア

大助なドフメントを保管し  
 その代り、ホトコピアを  
 今やホトコピアの時代です  
 おいそぎの方には、すぐ作うて差上げます

写真設備のカンゼンな  
 ホトコピア 古田写真館

商買上手に原稿売りでもうけて居る採ま  
 まい方である。念腹さんは三十年もアリ  
 アンサで牛を飼つて苦勞し、今こそ牛  
 成金が十三年前迄は食うや食わすで難儀  
 をされたものだ。念腹さんはシンガタ  
 いかう時々誤解されて金銭にシツカリし  
 ている採にいわれるが、越後商人では失敗  
 した人だから、その点たいしたことはな  
 い。大宅さんの觀察は、じつに上すべり  
 で大衆のよろこび相なことをテラテラど  
 かきなぐつたものにすぎない。週同朝日  
 の権威のたのみにあつた。

最後に日本在のことが出てゐる。三好  
 宗山子が一生涯のつて作つた造園を称し  
 て、郷愁の見本のようなものに日本在が  
 あるといひ、金裁一つが何コントもする  
 とあてこすつてゐる。

金裁といへども金裁芸術があるから、何  
 大宅には白痴芸術かも知れないが、何  
 コントしようが大きなお世話ではないか、何  
 かが、郷愁があるから、生花にも、おど  
 リにも、俳句にも先生や師匠ができて、  
 けっこうおまんまも食へるといふもの、  
 恰も、日本語が判るので大宅さんの毒舌  
 が面白いし、文章が面白いのと一般、す  
 ると日本語を吾々が使つてゐるのも郷愁  
 であらうか。文名の高い人に謙虚がほ  
 い。ケンキヨなども郷愁のうちか(失礼)

事不勿主義

バストス 立憲民主共和邦

連日 会見立

よっぱらって、ものしたる戯作な  
れは、おこっちやいやよ。

大當領 ワニスチ・アーキライ

副當領 スキハラ・ナオスキー

全 ジョサイ・タイシ

不況退治

首相 クオバジス

内相 ニケミチ・エイエイ

外相 春来りなば花咲かへ

蔵相 未納 銭

次官 由井正雪

建設相 太馬路警官

保健相 主川ヒバリ

文化相 意地橋ヤッホー

(本案作成者賞品セルベトジャ一本星)

お富さんフンフン

ここの二ヶ月ばかり、バストスも多聞  
にもれず、お富さんフンフン朝から晩ま  
で、やたらにかげ通し。流行歌ジャズな  
んで、嫌いな小生も、やむを得ず、おほ  
えてしまった。  
「ジヤンタリまだかお富さん」などと  
口走り女房を怒らせるに玉る。一体ど  
かよくて、こんなもんがフンフンになる  
のであろうか。バストスで何十枚売れな  
か調べて見ると、合計三百二十一枚、一  
軒の家で三枚もっていった人がある。ま  
さか煮て食うわけでもあるまいと、これ  
もちっぴり調べて見ると、一日も早く覚  
文へんのと毎日けいこ中、監獄習の結果  
ひびがいったもの。春日八郎君バストス  
でこんなには唄ふとはおしやかさまでも、ご存  
じあんぬエ。フンフンじゃないブームだ  
ってどっちでもええ。(本稿賞シヨッパ一)

生花競技鑑賞會

去る五月廿一日、ホニヨ両日、市内石橋氏師  
大才ロントにて、嵯峨流生花競技鑑賞會  
が開催された。きく所によるとバストスの  
同流宗家宮武勝南師範の熱心な教授によ  
り、めきめきと上達した十数人の文人に今  
回日本北總宗家より免状が到着したので  
祝賀傍々披露の會となつたものの由。  
出品点数五十余、水盤、花籠、花環  
等様々の用器に、百花繚亂と妍を競い  
目をうばうばかりであった。  
生花の技は、単なる趣味として、大衆  
性を備えて居るから、判りやすく、学が  
やすく、而も応用範囲の広く広いもので  
あるから子女の作法として身につけてお  
きたい技法である。花を作り花を生けて  
楽しむ人の心は美しい。至んだ魂もどけ  
と、美しい花を生けて、生ける間に自然  
と陶治されゆくといふ。

成功にやうた

奥バ音楽連盟発表會

去る五月廿二日夜、第六回奥バウリス  
タ音楽連盟発表會の値しがあり、頗る盛  
大であった。ツパン、バストス、オルガ、ス  
ルセリア、アックス、マンチ、十五、チム、であつ  
たが特に今回はバストス、ス、ハ、リ、葉、団、が  
生じて五年になるので、自祝の意味で各  
団を揃えたものであるといふ。  
歌も上達、楽団も上達、何れをた  
ア、何れをた、とさめがたい見事な演奏であ  
るがバストスは吹奏樂に一段の飛躍を見  
せ、ツパンはセ、ロ、ヤ、ター、比、絃、器、に、優、秀、  
技を奏で、アタマン、ター、ナ、は、ア、コ、テ、  
の妙味をきかせ、七時半より深夜十二時  
迄みっちり技を競つて聴者を樂ませた。  
中でも、アタマン、ター、ナ、福生みね子嬢、  
ルセリア、福田利勝君、合富原、三、三、三、  
アンコール振りすさまじき有様であった。

汎バ少年野球争覇戦

五月二十九日、午前十一時開始

聖市、全伯少年野球優勝戦、出場権

蕪得の大事な一戦

◎バストス勝つかルセリア勝つか

午後準青年バストス対ルセリアの  
練習試合あり

御 礼 廣 告

去る五月廿二日バストス産業会館に於て奥パウリス夕音楽連盟第六回  
発表会を催しました節は多大なる御花を頂き有難く厚く御礼申上げます。  
退つて皆様方の御協力を得まして盛大に終了させて頂き、利益金を添えての御望であり  
ましたコントラバシヨを贈入させて頂きました。紙上を以て厚く御礼申上げます。

一九五五年五月二十三日

バストス 込 楽 団

一金	石橋長見様	一金	古 次商店様
一金	少来金太郎様	一金	重 道商店様
一金	入江寛之助様	一金	太郎田商店様
一金	樋口敏郎様	一金	大野英雄様
一金	小倉豊様	一金	岡野左平様
一金	中島善治様	一金	清家道春様
一金	古田篤真館様	一金	藤本栄治様
一金	三 次商店様	一金	三 野善一様
一金	川 辺美容院様	一金	守 越外治様
一金	中 原 一 郎様	一金	水 馬博明様
一金	佐藤福太郎様	一金	森 雜貨店様
一金	龜 田喜楽様	一金	バカール木村様
一金	水 馬 久 様	一金	前 山 商店様
一金	吹 本 次 男 様	一金	古田菓子店様
一金	山 中 陽 之 助 様	一金	早 川 靴 店 様
一金	浦 裏 樹 様	一金	パネリアロイアル様
一金	藤 原 荒 次 郎 様	一金	谷 口 秋 子 様
一金	藤 元 貞 生 様	一金	島 崎 勝 美 様
一金	貝 波 辰 吉 様	一金	龜 甲 保 様
一金	西 見 政 行 様	一金	木 口 正 兄 様
一金	萩 原 友 四 郎 様	一金	湯 井 商 店 様
一金	坂 本 真 吾 様	一金	湯 原 有 米 吉 様
一金	上 西 恭 治 様	一金	藤 原 金 物 店 様
一金	小 吳 田 貞 昭 店 様	一金	バストス週報社様
一金	畑 中 忠 雄 様	一金	西 川 商 店 様
一金	岩 田 亮 次 治 様	一金	シオンバキスタノケラ様

地租納附期日御しらせ

Imposto de Terras

AよりEの人は六月一日より十日迄  
FよりLの人は十一月より二十日迄  
MよりZの人は十一月より三十日迄

にコレトリア・バストスに納入すること。一度に払ふ  
てもよし三回のクレジットン払ひでもろしい。即ち

- Aheira Tavrigaki アキラタビロ
- Fygio Katsi フジヨカチ
- Manio Gida マニオギダ

植林税について

本年より上記地租は植林税が加算され  
ている為め約五割高くなること。事  
既に植林している人は、地方農業教師の監督が  
必要とのこと。

五十四年度の生産物調査

上記地租を支払いにゆくと一九五四年度の生  
産物について廣く調査されます。鶏卵、肉、野  
菜、棉花、メイトイン等、収穫したものと及数  
量とをレポート記帳して行かれること。

# 絹の道

ハインズ ト

私は蚕が大好である。此の虫を始めて見てからもう十数年になる。今日迄蚕業に従事して来たが、いつか機会があったら「絹の道」に就て何か書いて見たいと思つて来たが、ふとその氣になつて筆をとつて見た。昨今の農村生産物の低廉の御多分にもれず、絹も二三年来の好調を享けられず、本業は下り坂である。

古来、尸史と酒歩してきた絹にも幾多いほりの道はあつた筈である。高麗な絹の伝統は、古えの神話時代から美しく織ることなく織りのついでに、此の由緒ある伝統を更に、より豊かに將來に、継ぎ伝えることこそ、新業に、たゞさるもの使命ではないかと思つてゐる。

絹は古く紀元前二世紀に於ける東面文化の交易路としてシルクロード（絹の道）を有して居たが、その意義には次のような二つの重要なポイントがある。

一つは直接的な東西文化交流の主要産物の一つとして、絹を今後いかに発展させるかという経済の問題に通ずる。

今一つは絹によつてシンボル（家徽）される文化の国際交流、発展への広義の効果が、いかに、その間接的促進である。

それは、かつての「シルクロード」が単に絹と運んだ交易路ではなく、より広い東西文化交流の意義をもつたこと、対比され、しかも「シルクロード」はたゞに文化の消長のみならず、それをめぐり諸民族の興亡変転の尸史をも反映してゐた。

それは東洋の特産物としての高価な絹が、ラグズの背にのつて、幾多の劇的な旅中持語を渡り、はるばる西方に運ばれ、その高価の物質的、経済的価値を示すと共に、広く東洋の芸術的優秀は、ヨーロッパ文化に多大の影響を与え、同時に西域の文化を東方に伝えることにも役立ったのである。その貴重な史証を今日母國に於ては、なほ法隆寺、正倉院等の御物の世界に比類なき文化の位階のうちに見出すことが出来る。ある本で読んで、だんごがある。

絹の道を通じて絹だけが運ばれたのではない、それけありゆる文化の交流路があつた。同じように今日に於ても、絹の道は国際文化交流の中核として、その面的充実と発展がなされるべきである。絹の將來については、悲觀的見解も少なくない。現実的に今後伯國の絹が果して大に、貿易大市場に、小にしては内國消費面に、これほどの役割を演じ得る

かたのいては様々な説がなされてゐる。ナイロンなど化学繊維の圧倒的進出の前に、生産的にも素朴にして且つ原始的な農業生産物の形態をとつてゐる現今の絹は、容易に太刀打ちできず、又品質的にも絹の自然的特性より、遙かに優秀な化学繊維の出現を予想され、いつの日か絹の前途を暗く見る者の多いのも、蓋し止むを得ない趨勢であらうか。

しかし高級にしてフランスクな絹のもの味は、単に物質的性質による化学繊維と比較するに、余りにも尊く、且つ、その長、伝統に培はれた文化と生活が、原約され、表裏されてゐるの、一面的な比較によつて、判断し得ない根本的問題が、才た化学繊維の進みつ、ある方向が、あく迄経済的な意味に於て、より容易に、より低廉へと向つてゐる以上、絹の將來は、かつての絹が、さうであつたように、あくまでも文化的、美術的な方向、即ち高級であり芸術的な特質を十分に發揮することによつて、ナイロンの需要が拡大するにつれて、蓋々へ絹の需要が拡大するべからざらう。

それは、あたかも毛織物に於ける純毛と化学繊維との関係にも似て、いかに化セ、値を奪うことは不可能に近しい（次頁へ）

## 汎パワリス夕陸上大会

第十七回汎パワリス夕陸上予選大会は、六月十一、十二日の二日間におたり、マリリア・カンホで開催されることに決定した。戦後マリリアは汎パワリス夕より脱退して久しく、流石と厳守してゐたが、いよいよ、時節到来、再び汎パの一翼として、復帰することを表明し、めでたく今日、合同となつたもの由、めでたく今日、主催ロラチニが文化体育倶楽部マリリア支部では、ガルス以西イラパルに列する三十三、三十四にまがけて、この今日の益会が思ひやられる。



いよいよ、ハイネエの、李が即になりました。

新しい、ペインが皆様の、御用命を、おまちして居ります。

古沢商店

従来はたゞ絲として価値のみならず、  
 されていた生糸に對し、今後は高級な布  
 地としての価値をいかにして附与するの  
 に大きな努力が払はれるべきであるし、  
 その為めには、絹物としての特性と南國  
 的の用途との調和を、<sup>（タラシク）</sup>絹趣味  
 に於ける最近の古典的な（タラシク）絹趣味  
 南米に於てはアルゼンチン、チリ、  
 中米コスタリカ等には技師を派遣して伯  
 國の養蚕事情調査をする等、南米の蚕糸  
 業國として伯國はクロスアツカされる  
 に到つてゐる。この天恩の地の糧力と持  
 徴を充分に活かし、絹織物の持つ伝統的  
 な特色、圖案、色彩等の感覺を更に研究  
 することによつて他の追隨を許さない獨  
 自の領域に發展させる事が緊要である。  
 すでにクリスチヤン、ネイ、オールの依  
 て紹介された古代裂の高度な文化的価値  
 は従来原料として生糸に成る高級織  
 織物の市場開拓への一つの方向を示した  
 ものであつた。  
 それに絹のものの伝統と技術が加えられ  
 たことによつて得られた高度の価値増加  
 を意味するものであり、そこには未だ今  
 日の研究考察によつて、大きく發展さ  
 る可能性を窺ふものと考えられる。そし  
 てそこにこそ、今後運営研究するべき  
 絹の道への重要な意味が存するのである。  
 物理化学的性質についての一側面からの  
 み測らうとするこの誤謬を否定し、<sup>（タラシク）</sup>  
 い。なせなら絹はそれが化学繊維の模  
 倣の對象であり目標である以上、目標そ  
 のものの持つ独自性は決して失はれ得な  
 いからである。さらにその独自性を芸術  
 的に織りなすことによつて、到底化学的  
 の模倣によつては及び得ない優越性を堅  
 持し得るからである。  
 洋の東西を問はず、古代よりの歴史を  
 つらぬき通してきた絹の長伝統は、<sup>（タラシク）</sup>  
 に文化の中心となり、絹がよつて織りな  
 された高い生活の諧調をあらわして来た。  
 我等が郷土バスターズを輸入植當時よ  
 り絹に結ばれたエピソードは、教限りな  
 く、一時は絹の都として、あらゆる生活  
 が絹にむすはれ、養蚕にいそむる農村の  
 かぐれた労苦に、また糸を紡ぐ工場の人  
 々の勤勞によつてうけつがれ、伝えられ  
 て来た伝統の美事のうちに、此後も漸  
 々外的に近代設備の利用拡充を固るは當  
 然として、その内面的な魂の純粹な伝  
 統を、この様に次の世代に伝えて行くか  
 ら、ここに「絹の道」の大使命がある。そし  
 てその為め、不斷の研究、生産コストの  
 低下、改良こそ、その伝統を不斷に持統  
 發展せしめる支柱となるのである。技術  
 的方面の改良發展はもとより、さらに絹の  
 もつ高度の文化性にかんがみ、養蚕、製  
 織物、販路等の総合的研究を進め

### 入植祭演劇

#### 藝題決定す

来る七月九、十、十一日（三日間）にわたるバ  
 スト入植祭行事中、演劇部は、十五日  
 の両夜を之にあて、バスターズ劇団主腦部  
 は合同参加の申出ありし、伯光團とタイ  
 アツカすることとなり、<sup>（タラシク）</sup>藝題を左の如く  
 決定した。

時代劇 岩見重太郎武勇伝 四幕  
 現代劇 母なればこそ 三幕  
 喜劇 盛り沢山 〇幕

脚本は既に脱稿を了り、いよ／＼近日中  
 より稽古にかゝるといひ、次週迄には配  
 役も決定発表するとのことである。  
 本年は兩劇団合同の演劇ともあるが、  
 さもかし大向うを唸らす大芝居ともなる  
 可く、今より好劇家は指をりかきえて上  
 演の日を待ちわびてゐる。

因に初日（九日）はヒバリ楽団の音楽と唄  
 の夕べを主とし、中央女子青年の寸劇を  
 まじえて、かわつたとところを見せるとい  
 う噂もあるが、<sup>（タラシク）</sup>確とした発表はないよう  
 である。遠慮しないので、とくとくれ。

### ピンニヨの板

#### 及び天井板

家庭で一才とした家具を作るのに  
 大へんつかいよいピンニヨ板  
 長さ、厚さ、いいろい、ろ  
 数量までまれに特別勉強致します

ホント、ネジマジネ、口より  
 三けん東上隣

### 富吉木工部

そして「絹の道」を通じて、もたらされる  
 植民者の和、研究、意見の交流の企画、  
 事業が一体となつて、より豊かな多彩な  
 成果を實現すべきである。 (五月十八日迄)  
 筆者は藤青文化部長橋本輝敏君

最近滿面不振による養蚕家の不安不  
 満により、養蚕業の将来に對する見  
 通しに對する質問が多いようであり  
 ます。本文はその返事回答でありま  
 せんが、業者としての自己の信念と  
 のべたものと云つて居ります。

# 春雪の門

紺誌キンクに一ヶ年余に亘って連載され、南米時事にも連載され白熱の大好評を得た、富田常雄快心の大作作

頃は明治の末、東小路家の定紋の入った二頭立の馬車が仙石伯爵令嬢つり子(山本富士子)と東小路子爵の御曹子をのせて走っていた。車が九段あたりを過ぎた時突如三人の暴漢が襲いかかった。その時現はれた一青年は見事な早業に一人を背負投一人を足拂い、残るを拂腰で路上にたきつけて危急を救った。

その青年こそは結道館に姿三四郎以来の天才児と云ふに四段杉龍太郎で、三つ子の時から憎しみを抱く博徒連を目的として、彼らに挑戦を挑む。八丁荒しの禊の異名で恐れられている快男子であった。危機を救はれた令嬢つり子は彼のりりしい態度に一目で魅了され、以後一日一日と彼を慕う思いは募っていった。だが、彼女には全然気の通まない半強制的な東小路との縁談が迫っていた。一方龍太郎(菅原謙三)もつり子の瞳を忘れかねていたが、一日館長に呼び出された彼は、不逞の筆とつまらぬけんかをつづけておられるとの理由で結道館から破門されてしまった。果敢たる龍太郎を見かねて、出入の棟梁銀作は彼を自分の仕事場に連れて来て急造のケイコ場を作った。棟梁の娘おせい(若尾文子)は勝気な下所娘、逞しく卒直な龍太郎に男性の魅力を感じたが、それが真剣な恋心に変わって行くのを、おせい自身もあり／＼と感じていた。自分を救ってくれた人、自分の運命を

## 求人

家事の手伝いをする娘の子

十五・六歳以上

半日通学の時間を与え、住込み、相当の給料を掛ります

聖市の良家庭(責任を以て授かる)

希望者は左記へ御尋ね下さい

本細面談

前田 呉服店

かえてくれ相好な素晴らしい人、深窓の令嬢つり子の胸に強く焼きついた。その龍太郎が寛永寺への途すがら、不意に目前に現はれた。つり子の心は驚きと喜びにうちふるえた。だが、その気持ちは知るや知らずや彼はろくに口もきかず、振りかえりもせず立ち去ってしまった。益田組社長英五郎(清水将夫)及びその部下の博徒の親分甚造は、龍太郎に再三悪事の邪魔をされたので、或る日唐手八段、美奈島金城(植村謙次郎)を銀作の家の龍太郎の道場へ他流試合の爲め、さし向けた。二人は道場裏の原っぱで対決した。それから、それえ、と物語りは、涙と笑いとコーフンの中へ皆さんを力強く引っ掛けてゆく……

## クロリアI区運動會

来る五月廿九日午前九時よりクロリアI区運動場で男女青年の主体で同区家族慰労運動會が開かれる。

君の名は?」にまさるとも劣らぬ名篇

深窓の美女・純情の乙女・嬌艶の名花・柔道とホクシンスの

国際大試合

菅原謙三・若尾文子・山本富士子



Fibra de Campeão

五月

二十七日  
二十八日

夜八時

パンティ

パンティランテス

# SUL AMERICA

Companha Nacional de Seguros de Vida



あなたが真に奥さんや子供さん方の  
将来をお考えになるならば  
保険に加入なさる筈でございます

もかるく身もかるく……  
保険に入ると心身ともに明朗・健康・長命

南米第一の組織・歴史・信用の上に鎮座する

スールアメリカ生命保険会社

代理店 バストス商業會計事務所

西 徹

くわしいことは 当季務所員に おたづね下さりば  
よく御説明申上ります。

御 礼

カスカッタ男女 青年団

去る五月十五日当区家族慰安運動会を閉じの節は皆様より多大の御寄附を頂き  
ありがとうございます。遅延を以て御礼申上ります。五月二十日

金五百針也	桑元貞生様	全百針也	山根立太様	全百針也	郷原
清水義隆様	横田浅吉様	前山義雄様	小茂田光明様	南信中央産業組合様	シネラ産業組合様
フランク製菓会社様	南米銀行支店様	早川永招様	三野善一様	三武武丈様	池田正雄様
橋本光義様	西川薬局様	渡辺千工様	篠内弘様	佃 薫様	板垣葉局様
高田重利様	金二百針也	金三百針也	金五十針也	信太 茂様	外込バール様
永者久雄様	岡本 勲様	坂東フリスタル様	丸山洋服店様	パール古沢様	友谷洋服店様
八重裡家具店様	喜多徳之助様	増田理髮店様	金五十針也	古田正支様	古田バール様
燕名氏様	後藤利一様	前田育人様	阿部五郎様	上西泰治様	後藤利一様
山根立太様	菊地バカリナ様	畑中仙次郎様	金八十針也	森下義治様	金十針也
ボリス相川様	木村バール様	山本商店様	水口バール様	中島一様	平井 薫様
池内バール様	柳浦バール様	依不栗局様	太郎商店様	藤原金物店様	重道商店様
小松商店様	西川薬局様	金百針也	金五十針也	金十針也	金十針也